

ちょうしづか新聞 第7号

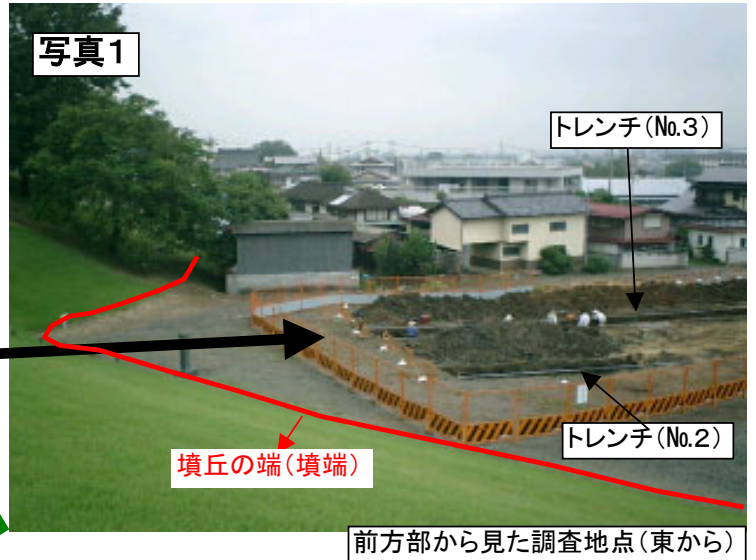
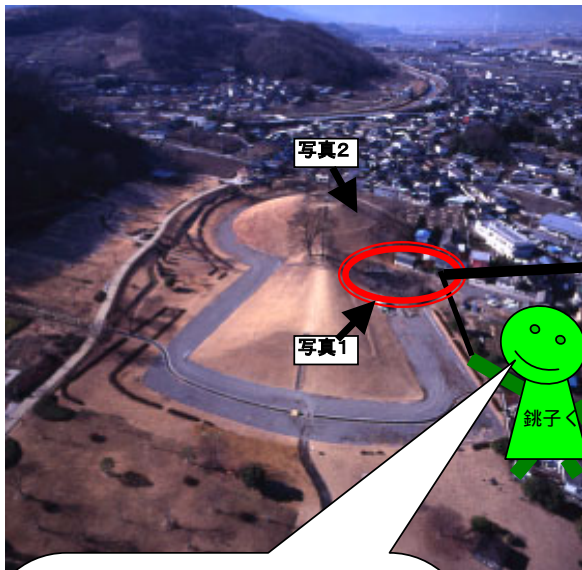
国指定史跡銚子塚古墳附丸山塚古墳整備事業に伴う試掘調査速報

発行日: 2004年9月30日(木曜日) 発行: 山梨県埋蔵文化財センター資料普及課資料第2担当

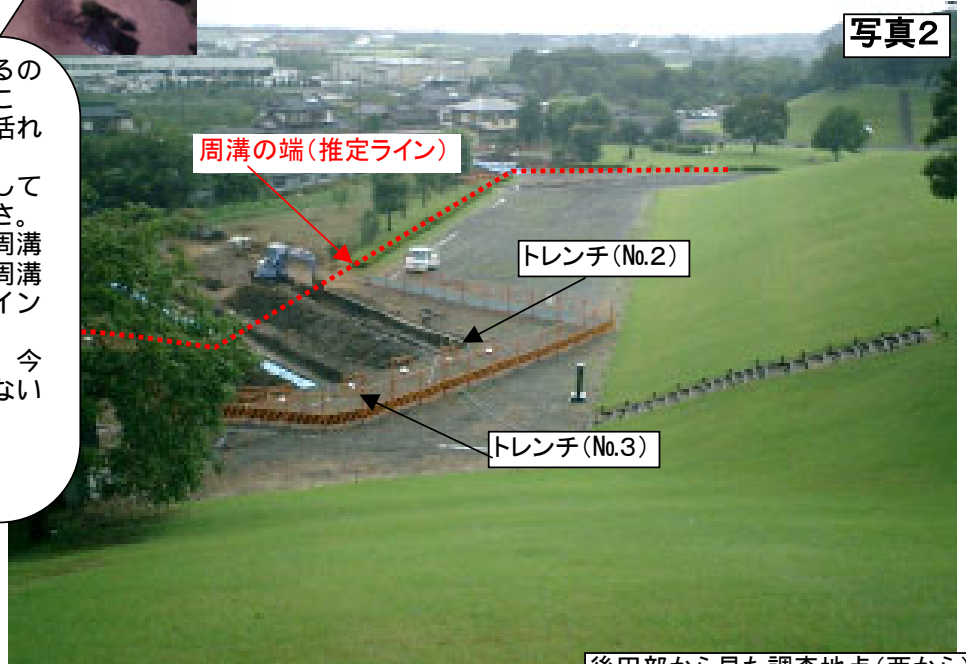
今調査しているのは「括れ部」の北側だよ!

銚子塚古墳の試掘調査も開始後1週間が経ちました。今調査しているのは、「括れ部(銚子塚古墳の前方部と後円部の境目)」北側です。

この部分は周溝の幅や形がこれまでよくわかっていない場所です。今回はここに長さ約20m、幅2mのトレンチ(試し掘りする細長い穴のこと)を2本設定して、周溝の位置や形を調査しています。



前方部から見た調査地点(東から)



後円部から見た調査地点(西から)

今はこちらへんを調査しているのさ。後円部と前方部の接するところ、まさに括れた部分だから「括れ部」って言うんだ。

周溝がどんな幅でどんな形をしていたかを調べるのが最大の目的さ。

あとねー、前方部の直線的な周溝がどんなふうに後円部の円形の周溝に連続していくのかも大事なポイントだね。

墳丘から少し離れているから、今のところ墳輪はまだ出てきていないよ。



周溝の端がどのあたりに来るのかを推測しながら、トレンチの土層堆積や自然地形を調査しているんだ。このあたりは少し掘ると水が湧いてくるから、作業はとっても大変なんだ。

【連絡先】山梨県埋蔵文化財センター 資料普及課資料第2担当(森原・森屋)

〒400-1508 山梨県東八代郡中道町下曾根923 電話055-266-3016 ファックス055-266-3882

e-mail morihara-thb@pref.yamanashi.lg.jp

※この「ちょうしづか新聞」にはフルカラーExcel版で作成しています。ご希望の方はメールでご連絡ください。

